

県内の高校生・大学生の参加を大募集！

～学生の活動報告会～


学生が「共生社会」を考えます

あなたも一緒に「障がい」や「共生社会」を考えませんか？



令和3年12月11日（土）

13:00～16:40 事前予約制 定員 先着100名 参加

オンライン開催 (Zoom)  無料



GUEST 田中真宏氏

文化服装学院卒業後、スノーボードインストラクター、アパレルの販売・企画・デザイナーを経て、2009年にネクスタイドエポリューション社に入社。2012年、NPO法人ピープルデザイン研究所設立と共に運営メンバーに。その後、ディレクターとして「超福祉展」などのイベントや、「障害者の就労体験プロジェクト」などの企画・ディレクションから運営までを担う。2021年4月より代表理事に就任。

申込方法

参加をご希望の方は、12月3日（金）までにホームページからお申込みください。

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/m8u/kyousei-forum.html>

<タイムテーブル>

13:00～14:20 学生の発表会

神奈川大学 高野倉研究室
「聴覚障がい者のための支援ツール」



障がいのある方がスーパーで買い物するときの困りごとを調査して、店内やレジ、サービスカウンターでの困りごとを克服するための支援ツールを検討しています。

神奈川大学 久宗研究室
「高齢者、障がい者が安全に過ごすための研究」



災害時におけるバリアフリーマップやどなたにも伝えるサインデザインなど、高齢者、障がい者が安全に暮らしやすく過ごすための研究を行っています。

鎌倉女子大学 伊藤大郎ゼミ
車椅子に乗って街のバリア&バリアフリーを体験



障がいについて関心や理解を深めるため、(一社)Wheetogにご協力いただき車いすの街歩きを体験するワークショップを実施しました。そちらの様子を報告します。

県立保健福祉大学
H.S.C (ホッとするクラブ)



障害福祉に携わる福祉施設の職員や利用者の方々への共生社会のインタビューを報告します。

東洋大学 Leaf (リーフ)
津久井やまゆり園利用者とのお友達プロジェクト



津久井やまゆり園の利用者の皆さんとの交流を通じて、地域の中での「ともに生きる社会」について発表します。

(手話通訳) 横浜南陵高校
社会福祉部



大学生の皆さんの発表を横浜南陵高校の生徒さんたちが手話でお届けします。

14:20～14:50 基調講演 田中真宏氏

共生社会の実現に向けて行動する実践者が課題や取組みを講演します。

15:00～16:30 グループ討論

障がい者と関わっている学生が当事者の目線で、またこれまでの経験と知識で議題を投げかけるグループ討議を開催。グループ討議ではZOOM機能を用いて、学生の参加者同士の討論を行います！同じ学生同士で、仲間として一緒に話し合いませんか？

「共生社会って何？」「当事者目線って何だろう？」をみんなで一緒に考えましょう！

情報保障

UDトーク、手話通訳

問い合わせ

神奈川県 福祉子どもみらい局共生推進本部室

TEL:045-210-4961 FAX:045-210-8854



ともに生きる社会
かながわ憲章

KANAGAWA CHARTER for an Inclusive Society

ともに生きる 新子

<障がい者に関するマークのご紹介>

